

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成29年2月20日

計画の名称	1 黒石市における循環のみちの実現																
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）					交付対象	黒石市										
計画の目標	下水道整備を行い、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標（定量的指標）	・下水道処理人口普及率を56.6%（H23）から59.1%（H27）に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考					
									当初現況値 （H23当初）	中間目標値 （H25末）	最終目標値 （H27末）						
下水道処理人口普及率 整備人口（人）/行政人口（人）									56.60%	58.10%	59.10%						
全体事業費	合計 （A+B+C）	112百万円 112百万円	A	101百万円 101百万円	B	C	11百万円 11百万円	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C）	9.8% 9.8%								
上段：計画 下段：実施																	
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期											
市上下水道事業経営審議会において実施						平成29年2月 公表の方法 市ホームページに掲載											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	下水道	一般	黒石市	直接	—	分流	新設	南部汚水枝線	A=9ha L=973m φ200 A=7ha L=986m φ200	黒石市						88 88	
1-A1-3	下水道	一般	黒石市	直接	—	分流	全種	調査・設計等	効率的下水道事業計画の策定 効率的下水道事業計画の策定	黒石市						13 13	
合計											101 101						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
1-C1-1	下水道	一般	黒石市	直接	—	新設	南部汚水端部枝線（単独管）	A=1ha L=119m φ200 A=1ha L=118m φ200	黒石市						11 11		
合計											11 11						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
1-C1-1	基幹事業である枝線（1-A1-1）と接続した端部枝線（単独管）整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・汚水管整備（L=1,104m）により新たに8haの供用開始を行い、公衆衛生の向上及び生活環境の改善に寄与した。		
II 定量的指標の達成状況	定量的指標	最終目標値	59.10%	目標値と実績値 に差が出た要因
	下水道処理人口 普及率	最終実績値	61.30%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
・引き続き整備を進めることで、安心、安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。				

